

**製品名: HSP 90 (アセチル Lys435) ウサギポリクローナル抗体**

**カタログ番号: APRab06222**

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	85kDa

## 抗原情報

遺伝子名	HSP90AA1
別名	HSP90AA1; HSP90A; HSPC1; HSPCA; Heat shock protein HSP 90-alpha; Heat shock 86 kDa; HSP 86; HSP86; Renal carcinoma antigen NY-REN-38
遺伝子 ID	3320.0
SwissProt ID	P07900
免疫原	K435 のアセチル化部位の周囲にあるヒト HSP 90 から派生した合成アセチルペプチド。

## 背景

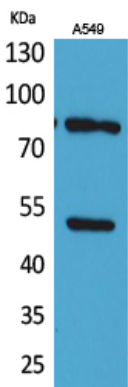
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ホモ二量体として機能する誘導性分子シャペロンです。コードされるタンパク質

は、コシャペロンによって調節される ATPase 活性を利用して、特定の標的タンパク質の適切なフォールディングを促進します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012 年 1 月];注意: 偽遺伝子として分類されていますが、このタンパク質の存在は明確な質量分析による証拠によって裏付けられています。機能: 分子シャペロン。機能: 分子シャペロン。ATPase 活性を有する。類似性: 熱ショックタンパク質 90 ファミリーに属する。細胞内局在: ステージ I からステージ IV までのメラノソーム分画において質量分析によって同定された。サブユニット: ホモ二量体。AHSA1、SMYD3、TOM34 と相互作用する。FNIP1 および HSF1 と相互作用する。

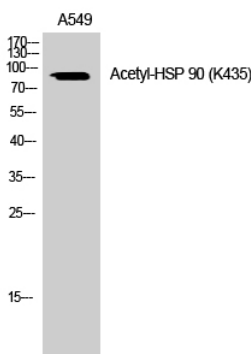
## 研究分野

抗原処理と提示、NOD 様受容体、プロゲステロンを介した卵母細胞成熟、がんにおける経路、前立腺がん。

## 画像データ



アセチル HSP 90 (K435) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈されました。



アセチル HSP 90 (K435) ポリクローナル抗体を用いた A549 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。